

# 漁海況情報第6報 (2021年9月15日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

## 1. 海況

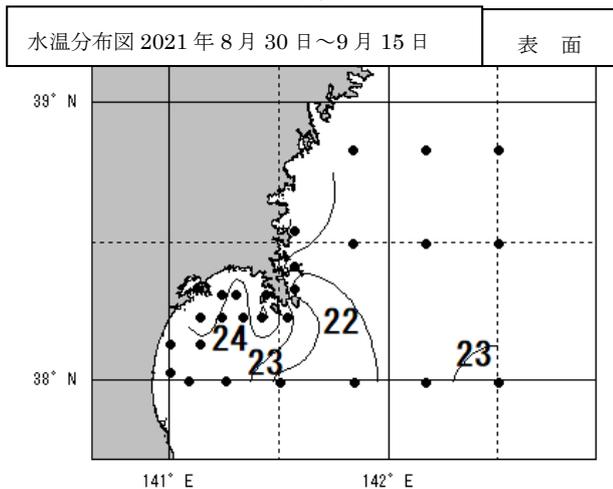
表面水温は平年並ですが、100m水温は142° 30' Eで強い冷水の波及により最大5°C低くなっています。

宮城県沿岸の表面水温は21~25°C台となっており、調査海域全体で平年±1°C程度の範囲です。100m深水温は2~16°C台となっており、142° 30' Eにおいて、38° 30' Nを中心に冷水が波及し、最大で5°C低くなっています [P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。鉛直断面図からも142° 30' 付近で100m層に冷水の波及があったことが示されます。 [P2. 水温鉛直断面図]。

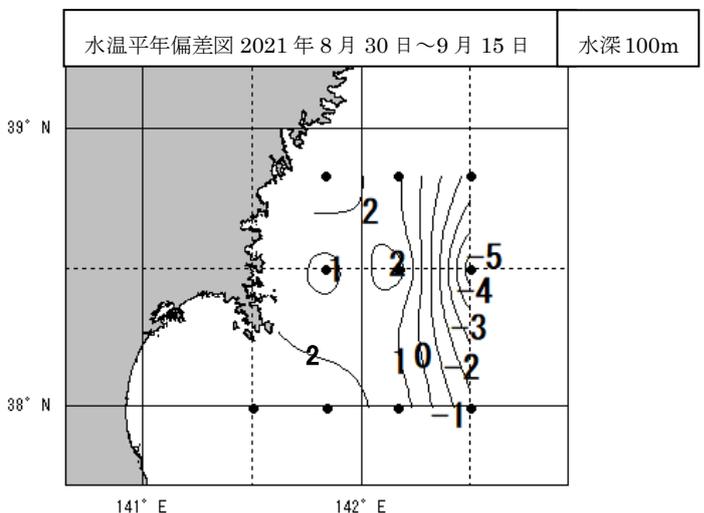
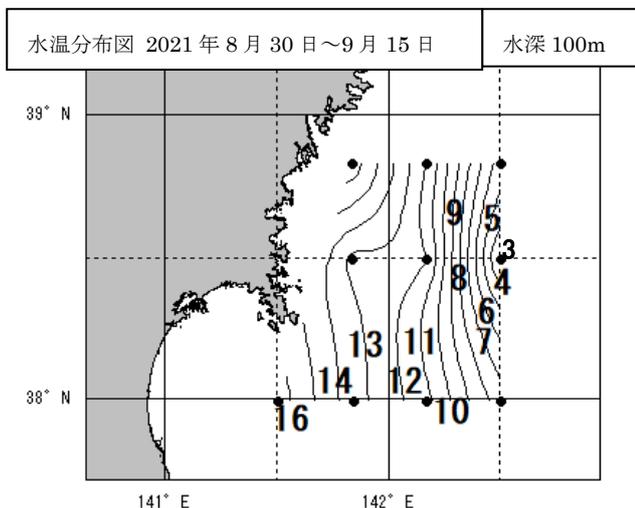
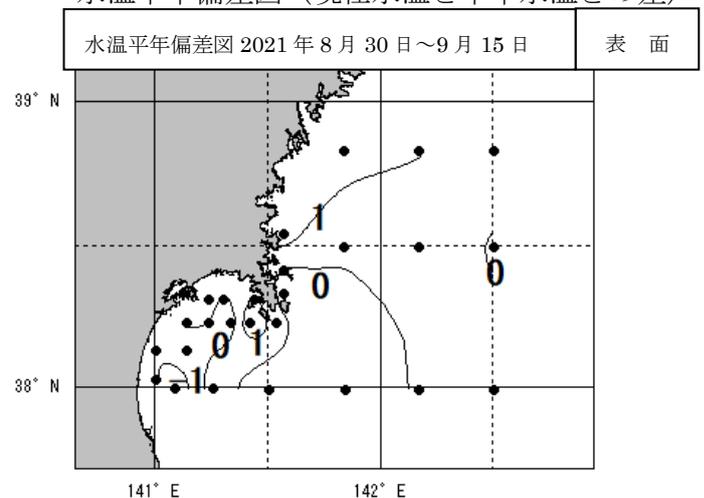
(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、黒潮続流は関上沖 280 海里まで北上しており、津軽暖流を主体とする混合水が東北沿岸を南下しています [P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

9月上旬の定地水温は21~22°C台で、気仙沼・歌津・江島で平年並、田代島・佐須浜でやや低め、桂島で低めです。亘理では機器のメンテナンスのため欠測となりました [P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は4~20°C台です [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

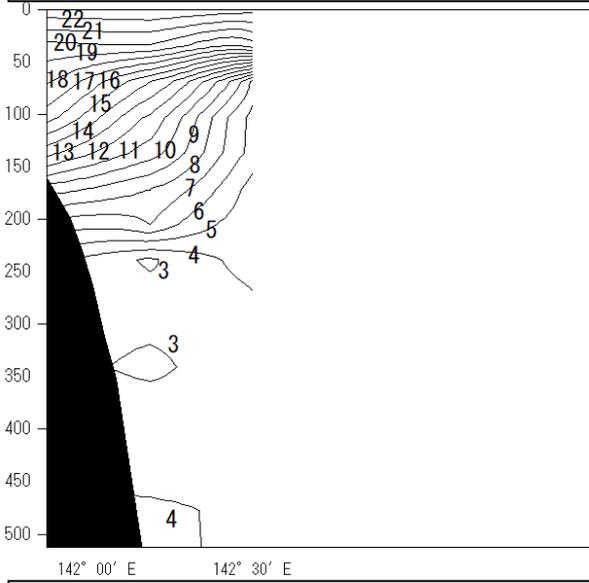


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

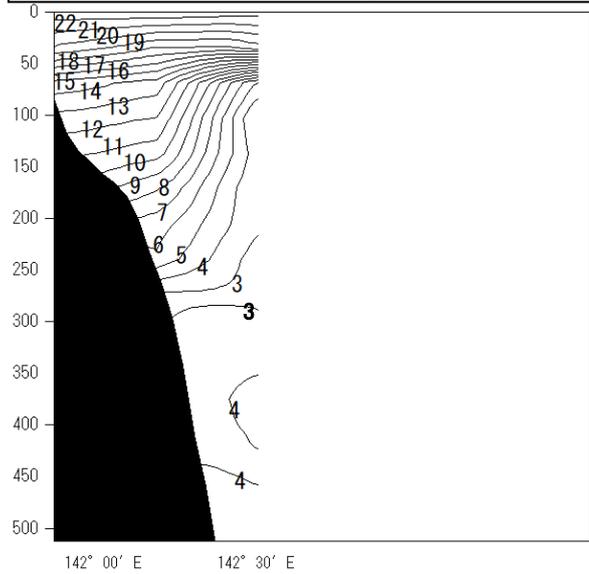


・水温鉛直断面図

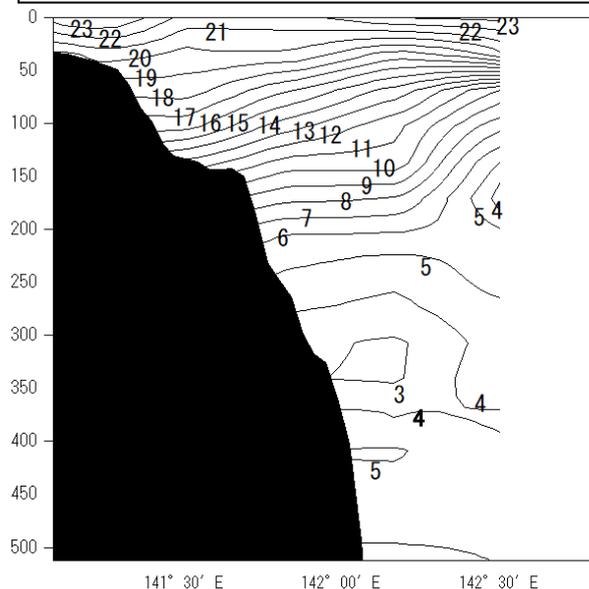
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

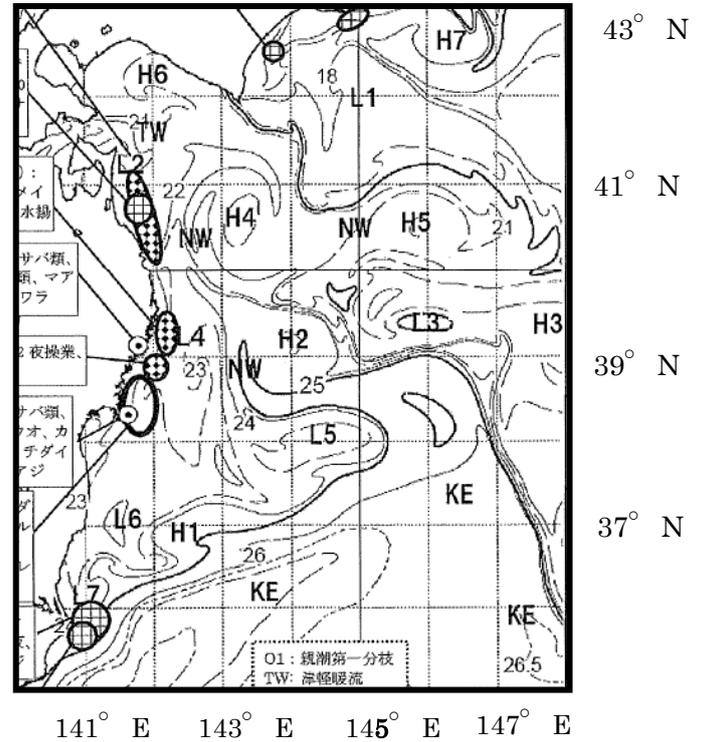


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2021年9月13日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

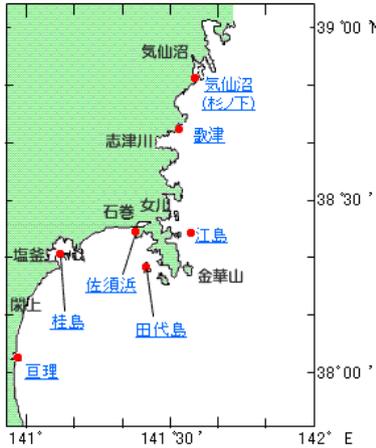
【海況】 (9月13日表面水温)

- ・親潮第一分枝は根室へ接近。
- ・津軽暖流の先端は尻屋崎東南 25 海里まで後退。
- ・黒潮続流は関上沖 280 海里まで北上後、南南東へ流去。
- ・北上暖水は宮城～青森沖を北上し暖水渦を形成。
- ・津軽暖流を主体とする混合水が東北沿岸を南下し、下北半島～三陸～金華山沿岸は 21℃台、仙台湾口～波崎沿岸は 22～23℃台、九十九里浜沿岸は 24℃台。

【漁況】 (9月10～13日)

- ・まき網：三沢沖でイナダ等漁獲、スルメイカ皆無。犬吠埼沖でイナダとマアジを漁獲。
- ・定置網：石巻はサバ類とブリ類主体、大船渡はヤリイカ増加。
- ・カツオ竿釣：岩手～青森沖でカツオを平均 12 トン漁獲。
- ・カツオまき網：6ヶ統が仙台湾口でキハダ主体、青森沖合で2ヶ統がカツオ主体に漁獲。
- ・イカ釣：青森4港は平均3～9箱、石巻も平均5箱で低調。大船渡は平均26箱を漁獲。
- ・サンマ棒受網：花咲沖で大型船主体に操業。

・定地海洋観測



	9月上旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	21.6	平年並み	-0.3	-2.1
歌津	21.3	平年並み	-0.5	-3.2
江島	21.1	平年並み	-0.6	-1.7
田代島	22.2	やや低め	-1.2	-3.5
佐須浜	22.3	やや低め	-1.5	—
桂島	22.5	低め	-3.0	-5.1
巨理	—	機器調整中	—	—

※平年値＝過去30年

※佐須浜(過去10年)

※歌津(平成28年12月から観測再開)

※桂島(平成24年3月から観測開始)

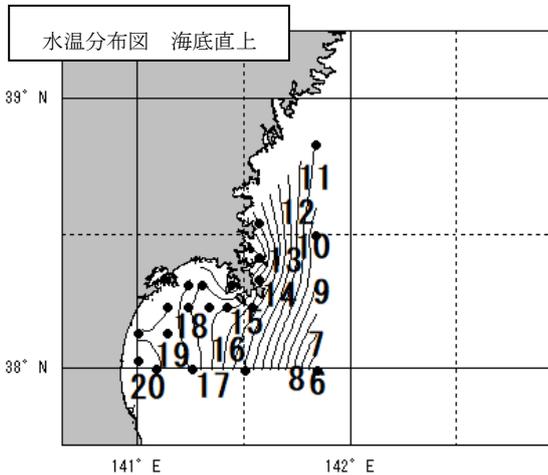
※巨理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、

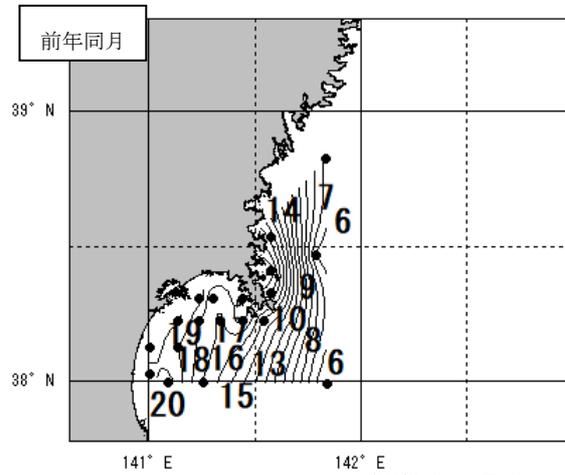
<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2021年8月30日～9月15日)



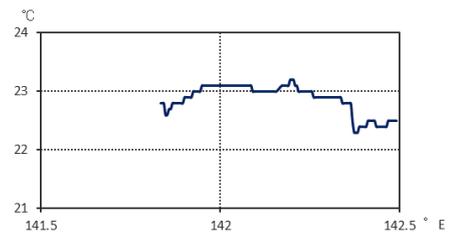
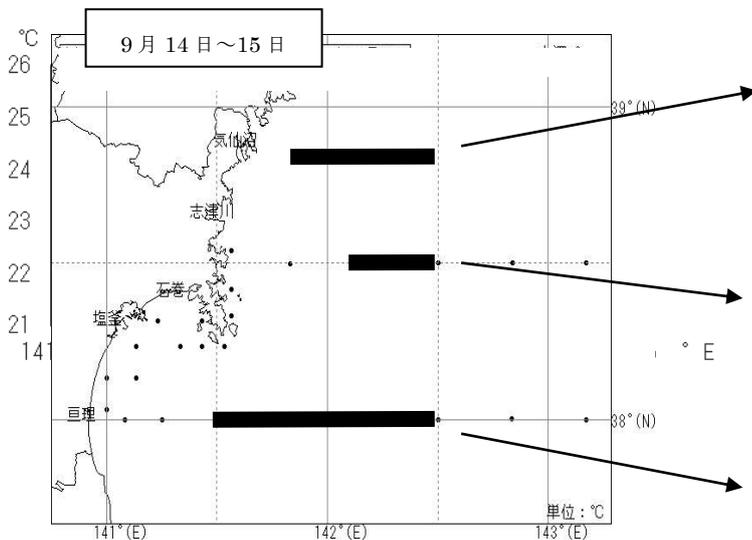
・海底直上水温(2020年9月9日～9月17日)



(※観測水深は500mまでです)

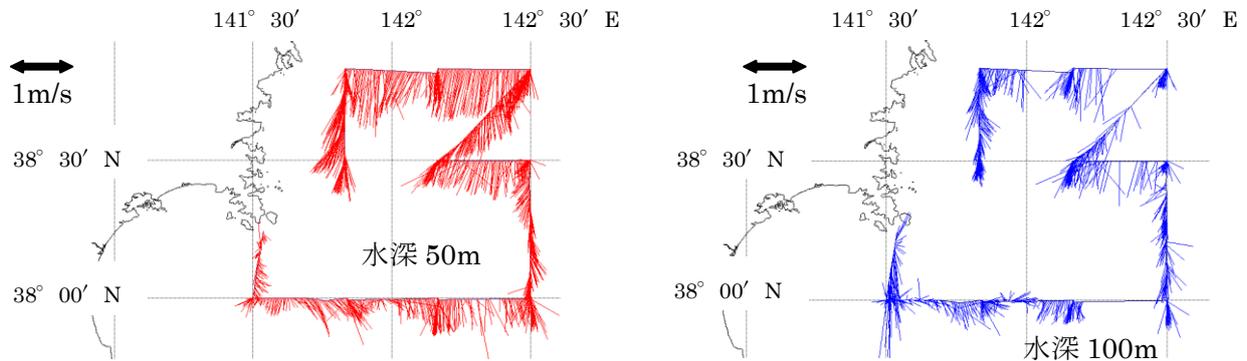
2. 表層水温情報

みよしおによる航走表面水温については、次のとおりです。



### 3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。南向きの流れが卓越しています。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

### 4. 漁況

8月の水揚量は前年と比較して、キハダ、カツオなどが増加しています。マイワシ、ビンナガ、ヒラメなどは減少しています。

(単位：トン)

2021年8月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ									28	0	19	47	42%
メバチ			3		30				145		14	192	83%
クロマグロ			309			6			0	2	1	319	64%
キハダ			656		18	0			4	0	1	679	2824%
サバ類		17	201			376	3				18	616	105%
カツオ			3790		4038				0	0	730	8558	152%
ブリ類		0				656	0				12	668	120%
マアジ		18				49	1				1	69	85%
サンマ											0	0	22%
ヒラメ		2				1	6				7	16	43%
スルメイカ		9				0		2			0	11	78%
ヤリイカ		0				3					0	3	882%
マイワシ		0				50					8	58	13%
カタクチイワシ						129	0				24	153	100%
カナガシラ		4				0	0				0	5	49%
ガザミ		0				0	12				42	54	207%

※0は1トン未満を示しています。

### 5. 調査船運航計画

みやしお	
9/21~22	スルメイカ漁場探索調査
9/27~28	イカナゴ夏眠期調査
開洋	
9/27	海洋プラスチック調査
9/29	浅海定線調査